

目指す学校像「すべての子供の活躍の舞台 日野第八学校！」



学校だより 12月号

日野市立日野第八小学校
校長 船山 徹

令和7年11月28日発行

電話 042-591-2411 ファクシミリ 042-591-2412

<https://www.hino-tky.ed.jp/e-hino8/>

実りの2学期を経て、さらなる挑戦へ

副校長 西山 貴広

今年も残すところあとわずかとなり、冬の気配が深まる頃となりました。保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に多大なるご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、今年度、子供たちと教職員が共に目指す教育目標として掲げているのは、「やってみよう・やりとげよう—レッツ・トライ—」です。この言葉には、「失敗を恐れず一歩踏み出す勇気」と、「目標達成まで粘り強く努力し続ける力」を身に付けてほしいという願いが込められています。特に実りの多い2学期は、この「レッツ・トライ」の精神が、様々な活動の中で、子供たちの目覚ましい成長となって現れた期間でした。

2学期の大きな柱となったのは、運動会と学習発表会です。これらの行事への取り組みを通して、子供たちはまさに目標に向かって懸命に「トライ」し、見事にやり遂げたと言えます。

まず、秋晴れの下で開催された運動会では、団体競技、徒競走と並んで表現に、特に大きな力を注ぎました。表現の練習は、一つ一つの動きを正確にし、集団としての美しさや迫力を追求する過程であり、まさに「レッツ・トライ」の連続でした。特に難度の高い動きや複雑な隊形移動に挑戦する際、思うように体が動かなかったり、友達と息が合わなかつたりする場面に直面しました。しかし、子供たちは「最高の演技を見せたい！」という強い決意のもと、汗を拭いながら、粘り強く取り組むことを実践しました。動きが揃わない時も、決して諦めず、互いに声をかけ合い、何度も何度も諦めずに繰り返すことで、集団としてのまとまりを高めました。毎日の練習で努力を積み重ね、本番では、練習の成果を存分に発揮し、その躍動感あふれる演技は、会場に大きな感動を届けてくれました。

次に、先日開催した学習発表会では、一つの楽曲をつくり上げる中で、音程やパートのバランスに苦勞する場面もありました。それでも、「もっと良い演奏にしたい！」という強い思いのもと、子供たちは粘り強く取り組みを継続しました。特に、楽器のオーディションに挑戦した子供たちは、たとえ希望の楽器になれなくても、「そのパートで最高の演奏をする」という目標を掲げました。休み時間にも自主的に練習を繰り返す姿は、「レッツ・トライ」の精神を体現していました。友達同士で教え合い、技術を高め合うことで、集団としての意識を一つに集中させ、着実に努力を積み重ねました。当日は、美しいハーモニーと一体感のある表現で、ご来場いただいた皆様に確かな練習の成果をお見せすることができました。

これらの大きな行事をやり遂げた後の子供たちの表情は、自信に満ち溢れ、一回り大きく成長した喜びを物語っていました。自分自身の努力だけでなく、友達と協力し合ったからこそ成功できたという達成感が、子供たちの胸に深く刻まれたことでしょう。

子供たちのこうした健やかな成長と、2学期の大きな成功は、ひとえに保護者や地域の方々の温かい励ましのおかげに他なりません。行事の練習期間中、ご家庭で毎日熱心に子供たちの練習に付き合ってくださいましたこと、体調管理にご配慮いただいたことは、子供たちが安心して挑戦し続けるための大きな土台となりました。運動会や学習発表会当日の運営へのご協力も、心から感謝申し上げます。

2学期で培った「粘り強く取り組む力」「諦めずに繰り返す力」「努力を積み重ねる力」を胸に、子供たちには、さらに高みを目指して「レッツ・トライ」を続けてほしいと願っています。私たち教職員一同も、子供たち一人一人の挑戦を大切に見守り、支え、励まし、共に成長できるよう全力で教育にあたっています。今後も引き続き、本校の教育活動へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【12月の行事予定】

日	曜	行 事 予 定	1年	2年	3年	4年	5年	6年
12/1	月	なわとび週間始 挨拶週間始 委員会活動	5	5	5	5	6	6
2	火	避難訓練 保護者会(3、4年) 藤井 SC	5	5	5	5	6	6
3	水	4時間授業(午前時程) ※1年2組のみ5時間授業	4	4	4	4	4	4
4	木	保護者会(1、2年)	5	5	6	6	6	6
5	金	読み聞かせ(3、4年) 読書週間終 挨拶週間終 保護者会(5、6年、つばめ)	4	5	5	6	5	5
6	土							
7	日							
8	月	クラブ活動	5	5	5	6	6	6
9	火	わかくさ幼稚園交流(5年) 藤井 SC	5	5	6	6	6	6
10	水	ゲーム集会(潤八なかよし大作戦) ステップ三者面談始 4時間授業(午前時程)	4	4	4	4	4	4
11	木	安全指導 4時間授業(午前時程)	4	4	4	4	4	4
12	金	読み聞かせ(5、6年) なわとび週間終 佐藤 SC 課題別地域体験学習(3年) 4時間授業(午前時程)	4	4	4	4	4	4
13	土							
14	日							
15	月	課題別地域体験学習(4年) みさわ保育園交流(5年)	5	5	5	6	6	6
16	火	ステップ指導終 藤井 SC	4	4	5	5	5	5
17	水	なかよしプレイタイム	5	5	5	5	5	5
18	木	社会科見学(6年)	5	5	6	6	6	6
19	金		4	5	5	6	6	6
20	土							
21	日							
22	月	大掃除 クラブ活動	5	5	5	6	6	6
23	火	給食終 4時間授業 藤井 SC	4	4	4	4	4	4
24	水	4時間授業(午前時程) 個人面談(つばめ)	4	4	4	4	4	4
25	木	4時間授業(午前時程) ステップ三者面談終 個人面談(つばめ)	4	4	4	4	4	4
26	金	冬季休業日始						
27	土							
28	日							
29	月							
30	火							
31	水							

年間目標		すすんであいさつをしよう
12月	生活目標	掃除をしっかりとしよう
	保健目標	寒さに負けない体づくりをしよう
	給食目標	好き嫌いせずバランスよく食べよう

【保護者会について】

2学期の子供たちの成長を振り返り、長期休業への課題等を話題にできればと思います。ご多用のこととは存じますが、ぜひご出席ください。
(開始時刻は午後3時となります)

「世界にひとつの みんなの音色」が響き渡った学習発表会！

学習発表会のスローガン「かなでよう♪世界にひとつの みんなの音色」を胸に、子供たちの真剣な眼差しと豊かな表現力が結実し、体育館いっぱいに感動的なハーモニーが響き渡りました。保護者鑑賞日には多くの方にご来場いただき、子供たち一人一人への温かい拍手をありがとうございました。

また、ご来場いただいた保護者や地域の方々からは、子供たちの努力が伝わる合奏や合唱に対し、たくさんの励みになるご感想をいただきました。以下、一部を紹介させていただきます。

- とても素敵な音楽会でした。子供たちは緊張している雰囲気もありましたが、一生懸命に取り組む姿がキラキラしていました。毎日練習してきたことが形になることは、その一つ一つがきっと、子供たちの小さな芽になるのだらうなあとと思います。
- 緊張と不安の入り混じった表情の子供たち。先生の合図で演奏がスタートすると、リズムを取ったり、表情が和らいだり、それぞれの表情が見られ、成長を感じました。これからも、良い意味での緊張と不安の経験を通じて、そういう自分を受け入れる考え方を身に付けていけるように成長してほしいと思います。
- 真剣に取り組んでいる姿に感動しました。幼稚園の時から想像できない成長ぶりに驚くばかりでした。自分の子供の頃とは違い、振り付けや想いを伝える工夫があり、見ていてとても楽しめました。
- 2年ぶりの音楽会、とても楽しませていただきました。1年生の頃から比べて成長した姿にとっても驚きました。合奏も合唱も、たくさん練習したことがよく分かり、完成度が高く、本当に素晴らしかったです。
- 演奏を聴いて、少し涙が出ました。それくらい、みんなの真剣さが伝わってきました。声も大きく出せていて、合奏もとても上手でびっくりしました。優先席にも座れ、鑑賞もしやすかったです。
- PTAや八小お助けしよう隊、行事をサポートしてくださった関係者の皆様にも心から感謝いたします。学年ごとに大がかりな人流があるにも関わらず、とてもスムーズだったことは、スタッフ皆様のきめ細やかな目配せあつてのことと感じました。本当にありがとうございました。



学校評価ご協力をお願い

本校では毎年、教育活動や学校運営等の状況について評価を行い、その結果に基づき、学校教育の更なる改善を図ることを目的として、学校評価を実施しています。

12月1日(月)に、C4th Home & Schoolにて配信予定のメールに記載されている URL から、アンケートへのご回答をお願いします。C4th Home & Schoolを使用できない場合は、担任までお知らせください。お手数をおかけしますが、ご協力の程よろしく願いいたします。

〔回答・提出期間…12月1日(月)～12月12日(金)16:45まで〕

生活科見学(1年生)【多摩動物公園】

11月4日(火)に、多摩動物公園で、生活科見学を行いました。「動物をよく見て観察しよう。」「ルールやマナーを守って行動しよう。」をめあてに、学習をしました。

実際に動物たちを観察して、子供たちは「サーバルは猫みたい!」「ゾウの皮膚はゴムみたい!」など、たくさんの発見をしていました。

電車に乗って移動し、集団で行動することは、入学してから初めてのことでしたが、動物園内・電車内でのルールやマナーを守って行動することができました。今回の学習を通して、社会性を学んだり、動物への関心を高めたりすることができました。



社会科見学(4年生)【日本科学未来館・浅草】

日本科学未来館では、最新の科学技術に触れながら、「未来の暮らし」について考える子供たちの姿が見られました。実際に動くロボットを見たり、地球環境に関する展示を見学したりすると、「どうしてこうなるの?」「地球にこんな秘密があるの!？」と、興味津々でした。

浅草の仲見世通りでは、昔から続く商店街の賑わいや下町の文化を感じながら買い物体験をしました。観光地としての賑わいを実際に見て、感じる事ができ、「たくさんの外国人がいた!」「日野市にはあまりない建物がたくさんあった。」と、社会科で学習した「地域の特色」の理解がさらに深まりました。

今回の社会科見学では、見学先で班行動をしました。時間や見る場所などをみんなで相談しながら見学をしました。友達と協力しながら学び、充実した一日になりました。



社会科見学(5年生)【ブリヂストン技術センター・キューピー マヨテラス】

5年生は、日本の工業についての学習の一環として、「ブリヂストン」と「キューピー」の施設を見学しました。子供たちは、最先端の技術や、安全管理などの話を聞く中で、商品に対する思いや願い、工夫を聞き取りました。食品とゴム製品という全く異なる分野の企業ですが、「お客様の要望を実現すること」「環境にも意識しながら製造をしていること」という共通した企業努力があるということに気付いていました。

見学中にも、説明を聞いて一生懸命メモを取ったり、積極的に質問したりと、意欲的に学習を進める姿が見られました。また、教科書で学んだ知識と見学を結び付け考えるなど、子供たちの大きな成長を感じる1日になりました。



令和7年度 第2回学校運営連絡協議会より

11月27日(木)に、第2回学校運営連絡協議会を開催いたしました。2学期に実施した運動会や学習発表会などの取り組み、また、本校が推進する「子供たちがつくる学校プロジェクト」について、学校評議員の皆様から貴重なご意見をいただきました。以下、協議会の中でいただいた声を紹介します。

- 子供たちが「自分たちで学校をよりよくしていこう」とする雰囲気が高まっており、積極的に行動する姿が多く見られる。「子供たちがつくる学校プロジェクト」の成果を感じる。
- これまでの積み重ねがあり、集中力が年々高まってきている。「自分たちで学校をつくる」という考えが浸透している。「次の学年に上がったなら何をするのか」という見通しが、子供たちのわくわく感になっている。
- 学校公開を参観すると、一年一年の成長が顕著に表れていた。子供たちの成長のスピードに合わせて、先生方が指導していることが分かる。
- 学習発表会では、子供たちの笑顔から楽しさが伝わり、その楽しさが次のトライにつながっていると感じた。高学年になるほど楽しんでいる様子が見られ、一人一人が自信をもってその場に臨んでいた。
- 運動会や学習発表会では、三沢中学校の生徒が「ちょこっとボランティア」でお手伝いをしていた。中学生にとっても、久しぶりに先生に会えて喜ぶ機会になっているようである。
- 各行事や活動において、子供たちが「自分の役割」を大切にしていることが伝わってきた。子供たちの前向きな姿勢からも、「自分たちがやるんだ」という意識が伝わり、他のことに対しても真剣に取り組んでいることが分かる。
- 先生も子供たちも、楽しみながらやっているのが八小のよきである。楽しみながらやっていくことを今後も大切にしてほしい。

学校運営連絡協議会にて学校評議員の皆様からいただいた貴重なご意見を、今後の教育活動に最大限に生かし、より一層、子供たちの主体的な学びと成長を支えてまいります。

